

900時間活ける土のうです。

自然に恵まれた日本の国土は過酷な自然環境と隣り合わせ。特に、災害復旧の土木工事の現場などで活躍できる土のうとして重用されているのが、コンドーの大型土のう。この900時間(3年相当)耐候型大型土のうは、昨年国土交通省NETISに登録され、過酷な条件の使用にも耐える強度を実現する新技術が評価されました。

特長

- 野外での長期使用(UV剤配合)が可能。
- 紫外線を吸収しにくいブラックバッグ。
- 耐候性試験機による900時間(3年相当)の促進暴露試験実施済。

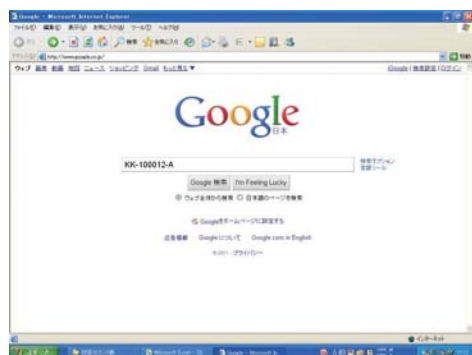
災害復旧事業等における「耐候性大型土のう」設置ガイドラインに準拠。

KR-2BB

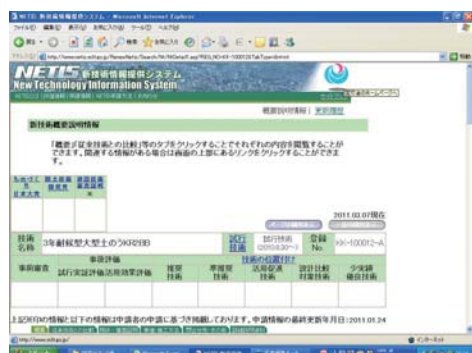
【NETISとは】

新技術情報提供システム「New Technology Information System」の略で、国土交通省が運用している新技術にかかる情報を、共有及び提供するためのデータベースです。NETIS(申請情報)に登録された新技術は、4つの活用方法により試行又は活用され、大学、産業界、研究機関、行政等からなる新技術活用評価会議で、技術の成立性、優位性、安定性、現場適用性が評価されます。

(国土交通省パンフレットより)



▶ 詳しくは…「KK-100012-A」で検索



■お問い合わせは…コンドーテック本社・各支店・営業所までお願いします。